

1. 指定管理者名	社会福祉法人 多治見市社会福祉協議会
2. 指定期間	平成28年4月1日 ～ 令和3年3月31日
3. 業務の範囲	1 児童館の事業の実施に関すること。 2 児童館の維持管理に関すること。 3 目的外使用許可にかかる事務に関すること。 4 児童館運営委員会の設置、運営管理に関すること。 5 事業評価に関すること。

4. 採点表											
評価項目		細目		配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)			分析、評価、指示等		得点
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況 (10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比(注) 105%以上:5点、 105%未満～95%:4点、 95%未満～85%:3点、 85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出 平均値比(●●%)=利用率(●●%)÷上記(1)、(2)又は(3)			開館時間中(10:00～18:00)、自由来館となっている。		-
			②利用人数	5	平均値比(注) 105%以上:5点、 105%未満～95%:4点、 95%未満～85%:3点、 85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値 平均値比(上記(2)適用) (新型コロナの影響からH31.4からR2.2までの利用人数累計にH31.3の利用人数を加算) 9,149(利用人数)÷9,528≒96%	105%未満～95%4点		平成28年度:来館者数 9,573人 乳幼児 3,163人、小学生 2,879人、中高生 131人、大人 3,400人 平成29年度:来館者数 9,439人 乳幼児 2,572人、小学生 3,827人、中高生 56人、大人 2,984人 平成30年度:来館者数 9,573人 乳幼児 2,694人、小学生 3,544人、中高生 121人、大人 3,214人 令和元年度:来館者数 8,801人 乳幼児 2,507人、小学生 3,151人 中高生 152人、大人 2,991人 ・幼稚園が遠方に移転し、幼児親子が減少したが、クラブ参加者増で乳幼児親子は増加。		8点
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況 (仕様書内)(15点)		15	仕様書以上:15～12点、 仕様書に忠実:11～9点、 仕様書の一部不実施(軽微):8～7点、 仕様書の一部不実施(中程度):6～3点、 それ以下:2～0点	・乳幼児対象事業(計64回開催、延べ1,439名参加) ・児童対象事業(計85回開催、延べ1,238名参加) ・多世代間交流事業(計5回開催、延べ524名参加) ・中高生事業(計6回開催、延べ40名参加) ・子育て相談事業と子育てネットワークづくりの推進(計25回開催、延べ435名) ※別紙:事業報告書 参照	仕様書以上 14点		・仕様書に基づき適正に事業を実施している。 ・新型コロナの影響を受ける中、取組により前年度並み若しくはそれ以上の参加に繋がっている ・参加者に寄り添う内容を心掛け、乳幼児事業の参加者の増加に繋がっている。 ・地域や他団体と連携を図り取り組んで実施しており、令和2年度から複合化する精華公民館との連携が事業を含め積極的に出来ている。		14点
		(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)		15	内容・事業数等が期待以上:15～12点 例年通り:11～9点、 例年よりやや劣る:8～7点、 例年より劣る:6～3点 例年よりかなり劣る 2～0点	・乳幼児対象事業(計54回開催、延べ853名参加) ・児童対象事業(計58回開催、延べ434名参加) ・多世代間交流事業(計65回開催、延べ681名参加) ・中高生事業(計2回開催、延べ24名参加) ・子育て相談事業と子育てネットワークづくりの推進(計2回開催、延べ22名) ※別紙:事業報告書 参照	期待以上 14点		・社会福祉協議会の特性を活かした事業を実施している。 ・伝統行事、地域行事の実施により地域交流、多世代交流の取組が進められている。 ・施設統合に向け、精華公民館への移動児童館、共催事業等積極的に実施している。		14点

評価項目		細目		配点	採点基準		実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点
2	施設管理状況 (25点)	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する 適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点 ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	・通常清掃:日常清掃 ・駐車場清掃実施、屋上清掃を年2回実施 ・マットクリーニング年1回実施	適正(普通) 2点	・適正に実施されている。	10点		
			②保守・点検			電気工作物、運動器具の点検は、業務委託により実施。	適正(普通) 2点	・適正に実施されている。			
			③保安・警備			・非常通報装置消防用設備の保安点検は委託により実施 ・夜間館内警備については委託により実施	適正(普通) 2点	・適正に実施されている。			
			④小規模修繕			①トイレタンク部品取替 7,236円 ②床隙間、傷補修 随時職員が補修 ③入り口付近修繕 随時職員が修繕 ①は、10万円未満であったため、仕様書の定めにより、指定管理者の負担で修繕を行った。 ・床のささくれ、削れ、コンクリート剥き出し部分等日常修繕している。	適正(普通) 2点	・修繕が発生した際は、遅滞なく対応されている。			
			⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			・毎月1回職員による安全点検、業者による遊具の点検実施 ・児童館の傷みも激しいため、日常業務の中で危険箇所を把握し対処している ・周辺掃除などの際に把握に努めている	適正(普通) 2点	・適正に実施されている。			
		(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する 期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	文書目録に基き管理している。	適正(普通) 2点	・文書目録に基づき適正に管理されている。	10点		
			②環境への配慮			・多治見市の環境方針に準じ対応 ・飲食に伴う行事の時は、箸やお椀を持参してもらうなど、廃棄に配慮している。。 ・使用済みの封筒の使用、個人情報に注意し、裏紙の再利用、Eメールでの対応、資源ごみのリサイクル実施に配慮している。 ・冷暖房の使用時は適正温度に設定し、環境に配慮している。 ・プールの水で打ち水をし、暑さ対策をしている。雨水を花壇などに利用している。 ・工作材料は牛乳パック、ペットボトルなど再利用に心掛け実施している。 ・昼休み時消灯に努めている。	適正(普通) 2点	・適正に実施されている。			
			③バリアフリー			・床のささくれ、削れ、隙間部分を転倒防止のため随時修繕 ・館庭の樹の伐採などを年数回行うことにより、通行の妨げや安全に考慮する。 ・福祉体験を行うことによる啓蒙活動。	適正(普通) 2点	・適正に実施されている。			
			④備品管理			備品台帳に沿って管理している。	適正(普通) 2点	・適正に実施されている。			
			⑤個人情報保護			・社会福祉協議会として「個人情報保護管理規程」を制定し、適正に管理。 ・重要な書類は、鍵のかかるキャビネットで保管している。	適正(普通) 2点	・適正に実施されている。			
			⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする 事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、 事故等の対応に不備あり:△1点	特になし	事故なし・対応に不備なし 0点	・指定管理者内で情報共有がなされている。	0点		
3	当該施設の経営状況(5点)	①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	・10,793,110(収入)÷8,489,759(支出)≒127% ・職員配置に伴う人件費により黒字。	105%以上 5点	・指定管理委託料の範囲内で適正に事業を実施している。	5点			

評価項目		細目		配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点
4	より良い施設運営のための取組(30点)	(1)市民・利用者の声の反映(15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点、 適正(普通):7～5点、 不備あり:4～1点	・アンケートボックスを設置して随時、意見を受け付けるとともに、クラブ・行事等後にその都度アンケートを実施している。 ・行事、クラブでのアンケートより希望の多かった座談会、 ・名札を安全ピンのものからシール式のものへの変更など細かい要望の少数意見も取り入れ、希望に沿うよう配慮している。	期待以上 9点	・アンケートや要望を事業内容に反映させている。 ・小学生クラブ全般の希望者のため、クラブの増設に取り組む等ニーズに対応している。	9点	
			②苦情対応	5	期待以上:5点、 適正(普通):4点、 不備あり:3～1点 ※苦情なしは4点とする	苦情なし	苦情なし・適正(普通) 4点	社会福祉協議会として、苦情申出窓口を設置し、苦情対応責任者、苦情受付担当者、第3者委員を設置している。	4点	
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)		15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が 期待以上:15～12点、 適正(普通):11～9点、 普通未満～物足りない:8～0点	・公民館との共催事業や移動児童館などを取り入れた。 ・母親クラブの円滑な支援を行い、次年度もスムーズに行えるよう働きかけた。 ・他館との連携事業も多く、館同士の交流も盛んに行っている。 ・社会福祉協議会の特性や総合福祉センター内障がい者福祉センター、母子福祉センターとの交流事業を実施した。 ・同指定管理児童館で共催事業を行い、校区外の親子の交流を図っている。 ・職員研修(東濃ブロック研修)を実施した。 ・月1回代表者会議、年2回常勤会議を実施し、各館交流、ヒヤリハット等周知している。 ・館内、館外の整備(猫の糞害、遊戯室の床修繕など)を行い、環境整備を図った。 ・閉館に伴いスムーズに利用者の方々に移行できるよう声掛けを行った。	期待以上 14点	・精華公民館との複合化に当たり公民館と連携しスムーズな移行に努めた。	14点	
5	その他(減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	提出書類の遅れなし	遅れ・不備なし 減点なし	・適正に実施されている。	0点		
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	指示等なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	・適正に実施されている。	0点		
合計			100	【4段階評価】 極めて良好100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討44点以下				全体的な評価 ・極めて良好な管理がなされている。 ・事業内容にも工夫が見られ地域連携も良好な点を評価。 ・複合化に向け、公民館交流を積極的に実施し、円滑な統合に努めた点を評価。	極めて良好	